

令和5年度 第4回第3次健康日本21旭川計画策定部会 会議録

○開催日時	令和6年2月20日(火) 午後6時20分から午後6時50分まで
○開催場所	旭川市総合庁舎7階多目的室(旭川市7条通9丁目)
○出席者	参加者(8名) ・岩本洋子, 岡美由紀, 岡田政勝, 木下英弘, 西條泰明, 嵯城俊明, 長瀬まり, 藤田浩孝 (50音順・敬称略) 事務局(5名) ・保健所 向井地域保健担当部長 健康推進課 西島主幹, 秋場主査, 熊野
○傍聴者数等	0人(公開)
○会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 第3次健康日本21旭川計画(案)に対する意見提出手続の結果について ・資料2-1 第3次健康日本21旭川計画(案)主な修正箇所 ・資料2-2 第3次健康日本21旭川計画(案) ・資料2-3 第3次健康日本21旭川計画 概要版(案) ・資料3 第3次健康日本21旭川計画策定部会審議結果報告書(案)
○会議内容	<p>1 開会 協議事項, 資料についての説明</p> <p>2 協議事項第1号 協議事項第1号 第3次健康日本21旭川計画(案)に対する意見提出手続の結果について 資料1に基づき事務局から説明。。 【質問】 [A委員] パブリックコメントについては旭川市のHPからも見れることになっていたと思うが, 意見は出なかったとしても閲覧した件数などはわからないのか。 [事務局] 閲覧件数については確認し, 次回の保健所運営協議会で報告したい。</p> <p>協議事項第2号 協議事項第2号 第3次健康日本21旭川計画(案)主な修正箇所について 資料2に基づき, 事務局から説明。 【質問】 [A委員] 取り組みの方向性で胸部補整具等と記載されているが, 胸部補整具以外に想定している助成対象はあるか。 [事務局] 欠損した部位を補完するエピテーゼも対象としたいと考えている。</p> <p>協議事項第3号 協議事項第3号 第3次健康日本21旭川計画策定部会審議結果報告書(案)について 【意見】 [B委員] 報告書の1. 計画策定の経緯についての部分で「本計画」が主語となっているが, 主語と述語が対応していないので変更した方が良い。 3. 総論の部分「疾病の予防や～」の文末について, 「しっかりと市民に届くよう」と記載されているので, 「引き続き重点的に取り組んでいただきたい」の「引き続き重点的」の部分ではないか。 4. 各論の(4)計画の推進についてに記載されている「それぞれの強みを活かしながら連携・協働による」は, 「連携・協働の下で」と表現した方が適切ではないか。 [事務局] 文言については, 再度精査し, 修正したい。 [部会長] 全体を通して御意見や御質問はないか。</p>

[B委員]	パブリックコメントに対し意見がなかったというのは、この計画が、具体的に市役所が何かを決めるというのではなく、市民の皆さんに取り組んでもらう計画であるため、仕方のないことではある。しかし、こういう計画があるということを知らせていくことが重要である。せっかく作った計画を生かすためには、関係団体にも働きかけ、浸透させていくことが大事である。
[A委員]	職能団体に入っているので、会員にパブリックコメントを実施している旨の周知を行ったが、パブリックコメントの提出は結果的になかった。会員から内容が広範囲にわたり専門性があるので、きちんと体系づけられたものに意見を出すのが難しいという相談はあった。
[部会長]	内容が広範囲で、かつ専門的な数値目標があり、意見を出すのが難しいというのはあると思う。第1次計画から始まり、2次は途中でコロナがあって評価が難しかった。これまで職域と地域保健のつながりが課題と言われていたが、3次になり、国の方針において、職域も巻き込んだ取組が強化されている。市も職域と強力しながら本計画を進めていってもらいたい。
[C委員]	計画が策定されたら市民に周知をすると思うが、どういった方法で周知を行うのか聞きたい。
[事務局]	市民に計画書自体を手にとって読んでもらうと言うことは、難しいと考えているので、A3両面程度のダイジェスト版を作成し、イベント等で配付したり、4月にリリースするアプリの周知と合わせた広報を行いたい。また、広報紙でイベント等の周知を行う際に、計画に基づく取組であることなど、取組と関連付けて周知していきたい。
[C委員]	会として協力出来ることがないかと考えている。市民だけでなく、専門職が計画について知るのも大事である。次年度は3つ研修会があるので、そういった場で研修会の前に計画について説明するなど機会を設けられたらいいと思う。自分たちがまず知らないといけないと思うので、相談させていただきたい
[事務局]	ぜひお願いしたい。
[D委員]	10年経つと小学生が高校生、高校生が子供を育てる世代に変わっていくので、食事、健康はとても大切だと思うが、学校の授業の中でこういった内容を組み込んでいくことはできないのか。大きくなっていく子供達が自然に学べる仕組みがあれば良い。
[E委員]	市民に実際に取り組んでもらう時には、よりシンプルに、例えばみんなで集まって歩く、歩けばポイントが付くといったシンプルなことを継続すると人が集まると思う。計画は綿密につくり、市民にはシンプルに取り組んで貰うのが良い。
[部会長]	様々な健康活動やがん検診等について、方法的にもシンプルに受けることができるといったことも重要だと思う。
3 その他	事務局から、策定部会としては今回が最後となり、次回の保健所運営協議会で策定部会の報告を行い、答申を受けて3月末に本計画の策定を終えることを連絡する。
4 閉会	